

大串ひろやす通信

発行責任者 千代田区議会公明党議員団 大串ひろやす 〒102-0083 千代田区麹町2丁目14-305 Tel/Fax 03-3221-1554 <http://www.h-ogushi.com/>

この通信では

「調査なくして発言なし」とは公明党の伝統です！会派の調査研究の成果を定例会ごと通信として発行しています。ご意見、ご感想をお待ちしています！



ページ	コーナー	内 容
1	トップページ	なぜ、子どもたちは孤独なのか！
2-3	本会議質問	改めて教育目標を確認し、教育の在り方を問う！
4	ちょっと教えて	平成26年度予算要望の内容を教えて！！
4	朗 報	がんグローブの無償配布が実現しました！
-	コラム	子どもの幸福度調査 共育マスタープランの共育目標 自尊感情を育む

なぜ、子どもたちは孤独なのか！



2007年に国連児童基金（ユニセフ）は、経済協力開発機構（OECD）加盟国を対象に実施した子どもの「幸福度」に関する調査結果を発表した。その数値に驚いた。それは、「自分は孤独だと感じるか」という質問（対象は15歳）に『はい』と答えた割合は、日本が29.8%で、回答のあった24か国中ダントツのトップである。ほぼ3人に1人が感じているということになる。次いで多かったア

イスランドでも10.3%なので日本の数値は異常だ。（コラム1）「モノが豊かな日本でどうしてなのか」と教育関係者もそのデータにくぎ付けになったそうだ。

戦後、日本は世界に追い付け追い越せと中央集権の行政官僚システムを築き走ってきた。結果、物質的に豊かな国という成果を残すことができた。しかし、もっとも大事な教育はどうだったのだろうかと思う。経済を優先とし教育を手段としてこなかったのか。もしそうだとすれば今すぐ転換すべきだ。経済のための社会から教育のための社会へ、また子どもの幸せのための教育へと。改めて、教育とはいかにあるべきかを国は勿論、自治体においても考えてみる必要がある。

改めて教育目標を確認



平成24年第4回定例会にて

1. 自立性と社会性を 育む教育が必要!

問 教育目標をどう設定するかはとても大事である。この点、区の「共育マスタープラン」において掲げられた教育目標を改めて確認したい。プランでは、すべての子どもには「人間としての尊厳」と「健やかに育つ権利」があることをまず宣言する。そして、その権利の実現こそを共育目標としている。さらに、子どもの「健やかに育ち」を保障するためには自立性・個性を育む「自立学習」と共同性・社会性を育む「共同学習」が必要であるとしている(コラム2)。きわめて明快ですばらしい教育目標であると思う。そこで、改めて区長、教育長に教育目標について所見を伺う。

答 教育長答弁 要約
教育の目的は、子どもたち一人ひとりが「健やかに育つ権利」を実現し、幸福で満ち足りた人生を送れるよう、それぞれの個性を尊重しながらその能力の伸長を図るとともに、よりよい社会を形づくることのできる力を備えた自立した人間を育てるということにあると考える。そうした教育の目的を実現するために、学校教育においては「自意識」や「共意識」を小学校・中学校それぞれの発達段階に応じて育むことが必要と考える。

コラム1

子どもの幸福度調査

「『なぜ、モノが豊かな日本で、こんなに多くの子が孤独を感じているのでしょうか』今月1日に青山学院大で開かれた「日蘭共同教育改革シンポジウム」でオランダ在住の教育研究者、リヒテルズ直子さんは、日本の教育研究者ら約300人に問いかけた。(中略)07年に国連児童基金(ユニセフ)が発表した、経済協力開発機構(OECD)加盟国を対象に実施した子どもの『幸福度』に関する調査結果だ。『自分は孤独だと感じるか』という質問(対象は15歳)に『はい』と答えた割合は、日本が29.8%で回答のあった24か国中トップ。ほぼ3人に1人が感じているということになる。次いで多かったアイスランドでも10.3%。一方オランダは2.9%で最低だった。この調査では、「自己肯定感」にも顕著な差が出ている。「自分は不器用だと思う」と答えた割合も日本が18.1%で最も高かったのに対しオランダは6.9%。40項目の結果からオランダは「幸福度」が総合で1位を獲得した」と。2008年11月17日毎日新聞より

衝撃的な結果に驚く。なぜ、日本の子どもはそんなに孤独で、またそんなに自信をなくしてしまったのか。教育改革・教育再生と叫ばれて久しいにもかかわらずである。一度原点に立ち戻り、改めて教育について考えてみる必要がある。

すべての子どもの人間としての尊厳と 健やかに育つ権利を保障！

2. 掲げた共育目標の 評価と達成状況は

問 地教行法の改正により教育委員会の役割は、教育に関する大綱や方針を策定することとなった。共育マスタープランはまさにその趣旨にのっとり策定されたものだ。その大綱や方針を第三者による評価を行い議会と区民に公表することも定められた。権限と責任を一致させるためである。そこで、マスタープランに掲げられた共育（教育）目標の第三者による評価はどうだったのか。また、共育目標の達成状況は。

答 子ども教育部長答弁 要約
マスタープランでは、5つの基本理念のもと7つの基本的方向を定めそのもとに具体的な各事業を定めている。これらの主要事業について、毎年、外部の有識者による評価を行い、教育委員会において確認している。共育目標については特に評価は行っていない。今後は、プランの改定に当たっては、評価の方法も含めて検討する。



3. 保育供給計画の策定は ハード・ソフト両面の記述を！

問 待機児童解消のための保育供給計画の策定は重要だ。「健やかな育ち」を保障するためハード面の整備計画と共にどういう保育を行うのかというソフト面の記述も必要である。記述されるのか。

答 次世代育成担当部長答弁 要約
保育供給計画は質の高い教育・保育の提供が前提である。当然に保育の質も今後の議論を踏まえて記述していく。

コラム2

マスタープランに掲げられた共育目標

区「千代田区共育マスタープラン」（平成22年4月策定）は、0歳から18才までの乳幼児・子どもの保育・教育に関する基本計画である。プランでは、共育目標（保育・教育目標）を明確にしている。「子どもは生まれながらにして人間としての尊厳を有すると同時に、社会の中で『健やかに育つ権利』を有している」とまず宣言する。そして共育目標はまさにその権利の実現にあるとした。明快だ。さらに「『子どもが健やかに育つ』ことは、自分らしく生きる自立意識（自立性・個性）と他者との共生意識（共同性・社会性）を育むことである・・・子ども同士がさまざまな場でぶつかりあい協力しあうことで『個性』と『社会性』が共に育つ」（プラン第3章）と、必要な教育内容について述べる。つまり、すべての子どもの「人間としての尊厳」と「健やかに育つ権利」を保障し、そのためには自立性・個性を育む自立学習と共同性・社会性を育む共同学習が必要であると。すばらしい教育目標であり誇りに思う。

ちょっと教えて



朗報



平成26年度予算要望 の内容を教えてください

がんグローブの無償配布が 実現しました！

公 明党議員団として、平成26年度予算要望を1月20日に行いました。

千代田区は、区政運営の目標として「豊かな地域社会」つまり地域のコミュニティが豊かで自治がしっかりしている社会の実現を今年度より掲げています。このことは、3.11大震災の教訓を踏まえた目標の設定であると評価しています。平成26年度はその実現に向けて初の予算となります。必要かつ有効な事業を編成されることを区長に要望しました。具体の要望事項は以下の通りです。

1. 地域の拠点としての出張所の予算拡充
 2. 待機児童の解消を図るため認可、無認可合わせて保育所を整備すること
 3. 保育の質を担保するため「就学前プログラム」に基づく保育の実施をすべての園で実施すること。
 4. 生活保護手前での就労相談の拡充
 5. 千代田区型「地域包括ケアシステム」の体制整備及び麴町、神田の安心センターの充実
 6. 学校図書室への司書派遣及び蔵書の拡充
 7. メディアリテラシー教育の拡充
- など、7分野14項目を要望しました。



乳 がん自己触診用「がんグローブ」の無償配布が実現しました！毎年、秋に行われています。

「暮らしの広場」で、また今年からは3月の女性の健康週間に行われます区のイベントでも配布されることとなりました。

コラム3

自尊感情を育む教育を！

自 尊感情をどうしたら育めるのかということについて、大阪教育大学の園田雅春教授が以下のように述べている。

「自尊感情は、教育学の言葉ではなく心理学用語。教育の世界で使うことで、子ども共々集団で高め合うことを目指して生まれた。じゃあ、自尊感情を高めるために何が重要なのか、どうしたら育まれるのか。今の子どもたちは内面で二つのことを求めている。一つは自分ことを家や学校、地域で認めて欲しいがっている。二つ目は自分の話を聞いて欲しいがっている。承認と表現の二面を求めている。この二面を大事にされると、こんなに自分は大事にされていると感じ、子どもは伸びる。逆に無視され、自分いないように扱われるとどうなるか。抑圧された子どもたちは厳しくつらい状況に」「子どもにとっては『あなたが大事。君が教室にいないと寂しい。なくてはならない』と（認められる）ことで、自尊感情の滴が溜め込まれる」と。大いに同意。自立学習と共同学習そしてこの自尊感情を育む教育が必要だ！

編集後記

ユ ネスコの子どもの幸福度調査では第一位がオランダでした。いったいどのような教育を行っているのだろう。新聞によれば「オランダで重視しているのは自立学習と共同学習（シティズンシップ教育）を柱にし

た個別教育である」というのです。区の共育マスタープランに掲げられた目標と一致しているのです。偶然ではないと思う。世界の教育目標、基準がそこにあるのだ。

千代田区議会議員 大串ひろやす